

歌と踊りで食の大切さ伝える食育キャラクター 「ボンチーヌ」の着ぐるみが完成

秦野市の食育キャラクター「ボンチーヌ」の手作りの着ぐるみが完成しました。今後は、市内の幼稚園などで、先日完成した食育のうた「げんきにごはんのうた～ボンチーヌといっしょ～」に合わせて、歌と踊りで子供たちに食の大切さを伝えていきます。

1 ボンチーヌのプロフィール

秦野市（秦野盆地）の形をした、ぼんち犬（ぼんちいぬ）こと「ボンチーヌ」。

丹沢の雲を集めたコック帽をおしゃれにかぶり、メタボにならないように、いつも国道246号のリボンをまいています。自称、フランス生まれの秦野育ち。時々、秦野弁が出ます。趣味は食べ歩き、水無川マラソン出場、帽子とウエストのリボン集め。特技は、早寝、早起き、山登りです。



2 コンセプト

(1) 着ぐるみボンチーヌ

「身近で親しみやすく、ゆるい感じ」というボンチーヌのイメージを大切にしています。

(2) 歌と踊りについて

「子供から大人へ食の大切さを伝え、家族で一緒に楽しめる」ことをテーマに、覚えやすい三拍子のワルツのリズムで、小さな子供でも楽しく簡単に身体を動かせるように工夫しました。



【参考】食育のうた「げんきにごはんのうた～ボンチーヌといっしょ～」について

市内に住む子供たちが、食に関心を持ち、心身共に健やかに育ってほしいという願いを込めて、オリジナルソング（CD）を作成。

市内の幼稚園や小・中学校のほか、各公共施設など約70か所へ配付しました。

楽曲や楽譜は、市ホームページで再生・ダウンロードできます。

作詞・作曲：市の管理栄養士と保健師

編曲：本町中学校の音楽教諭 CDの作成：市教育研究所

コーラス：本町中学校吹奏楽部の1年生

3 着ぐるみ作成の経過

①イラストを拡大コピーした等身大の型紙から、着ぐるみの設計図を作成

②カーテンの生地を試作品を作り、素材・色合い・制作方法などを検討

※一番難しかったのは、ボディーのムートン生地の裁断と縫製。細部にはあまりこだわらず、キャラクターのゆるいイメージを大切に作りました。

経費：市の職員の手作りのため、材料費の約1万7000円

（外注すると、一般的に約50万円以上）

4 着ぐるみボンチーヌが行く 幼稚園で食育（第1弾）

と き：11月25日（火） 午後2時20分～

と ころ：ほりかわ幼稚園（堀川109-2） 園庭

内 容：ボンチーヌが園児と保護者に食育の歌と踊りを教えながら、一緒に踊ります。

※第2弾は、11月28日（金）に大根幼稚園（南矢名3丁目11-1）で実施します。他の幼稚園についても、順次実施していく予定です。

5 今後のPRについて

◇毎年開催している「アイデア料理コンテスト」など、食育のイベントで積極的に披露します。

◇市のホームページなどで、ボンチーヌの歌と踊りの動画を配信予定です。また、振り付けを覚えるための動画も検討しています。

問い合わせ こども健康部 健康子育て課 電話0463（82）9604